

九州朝陽会だより

一九八三年二月五日(土)午後五時、於福岡郵便貯金会館、第二回九州朝陽会総会開催。出席者十七名。左記の通り(敬称略)

会長・杉山浩太郎(五回)、重松節男(六回)、平田宗隆(十三回)、塚本相次良(十七回)、清水澄(二十一回)、佐々木直亮(新三回)、横大路晴一(新三回)、事務局・四位誠光(新四回)、原新悟(新四回)、美川淳而(新四回)、村田義男(新四回)、大谷昭示(新五回)、事務局・大塚敏之(新五回)、草鹿恵(新五回)、執印文恵(新五回)、事務局・佐喜田喬(新十三回)、三宅文太郎(新十三回)

昨年三月十三日(土)に九州朝陽会が発足、十五名の出席者を得て、福岡市萩の宮山荘にて第一回総会を開催した、会長には杉山浩太郎氏(五回)が就任、この一年間に転出された会員は小泉宏氏、山本久氏、増田稔氏の三氏。今回出席できなかった会員で消息のわかっている方々は、まず旧師として、小田晋作先生(熊本在)、近藤豊先生(八代在)の両先生。以下九州在住の会員(敬称略・順不同)〔福岡

県〕古谷慶一、中村進、田上三雄、山梨晃一、佐々木勝也、河田博、小林和夫、森幹夫、森本芳樹、本村久、小島正彦、鈴木重近

〔鹿児島県〕筒井嵩、植村昭〔長崎県〕高田勇、高久功、十六名が在籍されている。

第二回の58年度総会は、お元気な長老杉山会長(五回)のもとに、遠く南国鹿児島より平田先輩(十三回)、塚本鹿児島銀行頭取(十七回)を迎え、海を渡って老岐より清水氏(二十二回)が、宮崎からは紅一点の執印文恵さん(旧姓入鹿山さん・新五回)が参加されて、終始和やかに暖冬の博多の一夜を、まさに時の移るのを知らず、在りし日の母校を偲び、現在の会員の近況報告をまじえて自己紹介、ユーモラスな話が続き、笑いの渦にま

きこまれながら懇親の実を一層深めた次第である。次回は新五回の諸君が中心となって、世話役を引き受けることになり、又の再会を約して、お互いに別れを惜しみながら、三々五々と博多の街に散っていった。(四位記) (九州朝陽会) 事務局 〒810福岡市中央区白金2-13-12 戸田建設(株)九州支店(担当 四位、大塚) TEL 092(521)1421

母校創立60周年に当る 57年度同窓会総会の記

四月十日母校記念会館で開かれた。

意義深い高橋会長の挨拶、学校長のお話に続いて記念行事、秋に行われる記念祝賀パーティーの内容を披露して、会員各位の協力を要請、議事はすべて拍手裡に可決された。

記念講演は旧七回生の高橋修氏、開業医の立場からの興味あるお話を伺うことが出来た。懇親会は例年より熱気に溢れずば、秋の記念祝賀パーティーに向けてGO、 (幹事長記)

新役員候補の紹介

- 会長 林 健太郎(四回)
 - 副会長 三 島 安 精(十回)
 - 副会長 久 米 豊(十三回)
 - 副会長 石 黒 嘉 人(十五回)
 - 副会長 青 井 忠 雄(新三回)
 - 副会長 花 沢 紀 子(新二十一回)
 - 会計監事 池 添 秀 夫(六回)
 - 会計監事 遠 藤 善 太郎(十五回)
- 幹事長兼任

同期会だより